

情報共有 (2枚 非管理文書)

取扱注意
公開不可

東京電力株式会社
手許資料

NISA 班主 ← プレス対応
プラント状況 (本店レク) 議事メモ

9/22 15:40

日時：平成 23 年 9 月 22 日 (木) 11:00~11:30
場所：東京電力本館 3 階大会議室
先方：記者約 20 名 (カメラ 4 台)
当方：原子力・立地本部
原子力設備管理部
広報部

配布資料

- ・ 福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ
- ・ 福島第一原子力発電所 6 号機タービン建屋地下 雨水流入箇所

よりプラント状況、配付資料に関して説明。

質疑：

Q. 使用済燃料プールの温度監視カメラや原子炉の水位監視カメラ等の不具合の原因は何か。また、炉注水や循環冷却システムに影響はなかったのか。

A. まだ特定できていない状況であるが、恐らく伝送系のコネクタ部に水が浸入したのではないかと考えている。原子炉注水系に関しては、現場に出向し、計器等の確認をしている。その他の使用済燃料プール関係の電送不良については、本日の深夜 1 時頃に復旧しており、その後のパラメータを確認の結果、特段の問題無しであった。

Q. ふくいちライブカメラの復旧はいつか。その原因は

A. 全面的な復旧は本日の 10 時頃である。原因は監視カメラ同様、伝送系のコネクタ部への水の浸入と思う。今回の台風の対策に関しては、屋外の仮設設備の固縛や、雨水の流入防止をメインに考えていたが、伝送系に関係する不具合が多く見られたため、今後、改善したいと考えている。

Q. 使用済燃料プール 1, 3, 4 号機の水位上昇はどの程度だったのか。

A. 使用済燃料プールはスキマサージタンクへのオーバーフローがあるため、水位そのものは一定である。スキマサージタンクのレベルが上昇したため、排水している。スキマサージタンクの水位の上昇の程度については確認する。

Q. 1 号機原子炉建屋の水位が上昇しているが、他の号機よりも上昇の度合いが大きい理由は。

A. 1 号機原子炉建屋の水位は昨日 16 時と比較して 242mm 上昇しているが、これは原子炉建屋に直接流入してくる雨水に加え、タービン建屋から流入している水の両方の影響があると考えている。

Q. 淡水化装置 RO- (3) が停止しているが、詳細は。

A. ジャバラハウス入口の扉の不良により雨水が浸入し、床面が水浸しになったもの。
なお、装置自体に水を被ったというわけではない。

Q. 今回の台風による発電所の被害状況を踏まえ、今後の教訓、および改善点は。

A. 屋外にある仮設設備の固縛、建屋への雨水流入対策については一定の効果はあったが、遠隔監視用の伝送系のコネクタ部への雨水の浸入対策については対策が不十分であった。今後の豪雨に備えて、伝送系についての対策強化を図りたい。

Q. アレバ除染装置の電源が停止しているが、その原因は。

A. まだ電源が落ちていることだけ把握している状態。原因等は不明である。状況を確認し、わかったことについては本日夕方の会見でご報告したい。

Q. 水処理設備への電源供給はどのようになっているのか。

A. 大熊線から受電し、各水処理設備に電源を供給している。仮に大熊線が停止した場合、東北原子力線もしくは夜ノ森線から受電できるようにする。受電設備の下流側で不具合が発生した場合は、その装置単体が停止することになる。

Q. 今回は、アレバ除染装置にのみ供給している電源が停止したのか。

A. アレバ除染装置へ供給している電源に不具合がある状況であり、その他の水処理設備に影響は出ていない。

Q. 台風 15 号の影響による原子炉建屋内部および外部での放射能漏れはないのか。

A. 周辺のモニタリングポストの値に有意な変動はなく、放射能漏れはないと考えている。また、タービン建屋および集中廃棄物処理建屋の水位は上昇しているものの想定範囲内であり、外部への漏えいはないと考えている。

Q. 今回の台風によりカメラが不調で見えなくなった時間帯は。

A. 主な時系列は次の通り。昨日 20 時 13 分に燃料プールデータウェブカメラの伝送系に異常が発生した。その後、20 時 25 分に 1～3 号機の炉注水流量が監視不能になったが、現場確認を行い目視での流量確認を実施した。ふくいちライブカメラについては、20 時 37 分にカメラの不調により映らなくなっている。

Q. 不調になった各カメラについては、本日までに順次回復しているのか。

A. 燃料プールデータウェブカメラは本日の午前 1 時過ぎ、炉注水ポンプは本日 1 時 20 分、ふくいちライブカメラについては本日 10 時頃に、それぞれ復旧している。

Q. 2 号機原子炉建屋の水位が、3 号機よりも上昇している理由は。

A. 2 号機については水位計に水滴が多数付着しており計測できていない。なお、3 号機については昨日 16 時と比較して 85mm 上昇している。

以上